

予算六億二千万円に

教育委員を選任

第三十二回定例市議会は十月十八日から二十六日まで九日間(本会議六日、委員会一日、休会二日)開られた。

当初、執行部から支所設置条例の改正案(嶺南支所の位置変更)、香南中学校屋内体育館の設置(鉄筋コンクリート二階建て五七一、二六平方尺)など七議案が上程され、久米議員ほか十八議員から財政の見通し、市庁舎の建設、農業構造改善など市政

その他について、一般質問があり会期中の二十日から二十六日まで追加提出された議案は、追加更正予算(追加額二千五百九十四万四千四百五十一円、累計六億二千九百四十九万四千六百九十四円)、野中町地公営住宅設置(ブロック平屋建て、十戸)、調剤負担(工費六百九十万円、片岡工務店)教育委員選任同意など十議案で、一部委員付託の原案となり、それぞれ可決された。

なお、議会に対する陳情、請願は

よみましよう。みましよう

次のとおり、

情と請願
陳
▽安崎の水利施設(安崎、野島浩祥ほか)▽黒滝(保育園の設置)▽黒滝(保育園の設置)

▽学校、保育所へ生牛乳の給食(東崎、今井茂子)、▽最低生活保障の行政的実施(職業指導所設置(三区、川崎義春ほか))

▽バス待合所(通学児童用)の建設(魚岩、坂本淳夫ほか)▽原子力潜水艦の日本寄港、ド

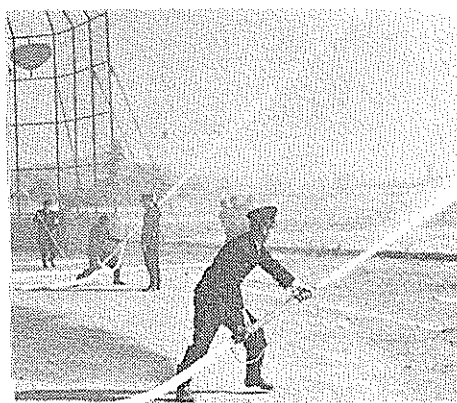
五〇配備反対(後免中町、中屋誠ほか)、▽生活と健康を守る会に対する助成金(三区川崎義春)▽旧岩村有財産の処分と

に達する機会をつくるよう努力したい。世間では疾病などの際、よく神頼みとか言うが、勿論薬効にまつべきで、迷信に戸惑うことはいけない。

しかし、無我の心境に達すれば神に通じ、仏に通ずると言う精神統一的修養となるので、この精神の緊張により身体細胞への影響を受け、疾病が癒される一助となる

士気あがる出初式

優良団員表彰を



市と介良村との連合消防出初式は、六日午前八時から葛ヶ池中学校で行なわれた。

当日は十八分団、介良村消防団、協和農機の自警団三百人余りが参加し、知事代理の県消防防災課長、森田南園署長らの臨席のもと、服装、装備の点検、横綱操法消防競技を行なった。(写真は放水競技)

午後三時出初式を閉じた。当日行なった消防競技の成績は次のとおり

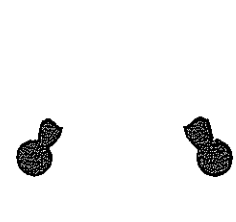
- 一位 国府 二十点
- 二位 十市 十九点
- 三位 大嶽 十八点

なお、表彰を受けた人々は、次のとおり

優良団員(市長表彰)

瓶岩 金田武夫 中央 岩崎巖 大嶽 溝淵賢一 前田 窪田幸輝 藤崎俊男 三和 西村憲一、

とくに昨年は自治消防の発足十五周年にあたり、日本消防協会長から十五年以上勤務した田所

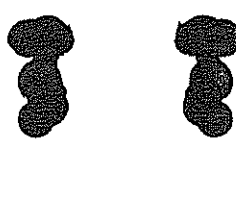


無我の探求

このあわただしい社会をよそに私は常に思う、無我の域に達することである。魚を釣る人が釣竿をたれてゐる時の心境、甚を

よく、あの時は無我夢中であつた、何んにもわからなかつたと言ふが、その域こそ無我の域に達してゐたのである。今の世の中に無我と言ふことは考えられないと言ふ人があるかも知れないが、私は何人たりとも、たとい一分、一秒間でも無我の域に達することができると考えられると、またこの域

よく、あの時は無我夢中であつた、何んにもわからなかつたと言ふが、その域こそ無我の域に達してゐたのである。今の世の中に無我と言ふことは考えられないと言ふ人があるかも知れないが、私は何人たりとも、たとい一分、一秒間でも無我の域に達することができると考えられると、またこの域



教育長に岩村氏

真に静かな敬虔な無我の域に達することができる。相撲、各種運動競技などは、活動的な無我の域に達することができる。静、動いずれにしても長期間連続練習、を積んで、無我の域に達することこそ

て、最も重要な役割を持つもので、謙譲の美德も、この人間形成の段階により、醸し出される尊敬すべき情操教育の賜である。

次は、教育委員会事務局総務課長前田春義氏にバトンを渡します。

組合長などを歴任、32年後免町税務課長、34年市税務課長補佐、35年同課第二係長、38年に現職となす。

後免野田の村長さんとして親しまれ、人一倍大きい体(?)で有名、酒造の出であつて酒はいたつての方で、ふん開きをたのしむ程度。肉薄重厚、そしてジャレ気と小指の語の豊富なお人

男 沢田俊彦、南郷 国沢嘉一、竹内武雄、国沢敏夫、西郷 竹田広実、国府 野村盛正、久万誠、瓶岩 野島浩祥、岡本志郎、原末吉、前田功、坂本正人、福留直行、西本幸輝、上倉 谷義一、竹内守衛、田岡勢一、黒岩信雄、岡豊 西川利和、山崎良猪、竹内幸男、中沢隆秀、山本孟、小松岩鬼、西田明、竹内豊明、小松章男、山崎学、黒岩一、千頭幸男、畑山運、小松茂、小松広海、島崎静雄、森本大造、田島裕、高橋久志、岩 齋藤藤北原義範、岡崎慶一、田所宏方、浜田省作、五百歳謙典、西尾豊喜日章 近森加三、高島田道雄、下司秀喜、杉本守正、福留英雄、前田寿男、山本潤、岸忠次

委員長 坂本 泉
副代理 島本 保 義
教育長 岩 村 元 治
新委員の略歴 坂本 泉氏 明治三十年生れ、旧長岡村長、無職
住所 東崎一、四三三



情探的で立派な人間形成である。教育はこの人間形成の段階とし

明治4年1月後免町の産、昭和2年旧制城東中学卒、酒造業に従事、9年後免野田組合書記、助役

日本消防協 会長表彰者
副会長 田所良知、副会長 福川藤茂、秋山市 郎、支部長 山下正雄、窪田茂樹、岡本豊志、(大嶽) 葛目大明、中沢善一、小川真潮、溝淵賢一、浦原俊夫、島崎泰光、森田重信、葛目和男、西川良喜、高田清志、吉川一喜、中田和夫、山本善身、

男 沢田俊彦、南郷 国沢嘉一、竹内武雄、国沢敏夫、西郷 竹田広実、国府 野村盛正、久万誠、瓶岩 野島浩祥、岡本志郎、原末吉、前田功、坂本正人、福留直行、西本幸輝、上倉 谷義一、竹内守衛、田岡勢一、黒岩信雄、岡豊 西川利和、山崎良猪、竹内幸男、中沢隆秀、山本孟、小松岩鬼、西田明、竹内豊明、小松章男、山崎学、黒岩一、千頭幸男、畑山運、小松茂、小松広海、島崎静雄、森本大造、田島裕、高橋久志、岩 齋藤藤北原義範、岡崎慶一、田所宏方、浜田省作、五百歳謙典、西尾豊喜日章 近森加三、高島田道雄、下司秀喜、杉本守正、福留英雄、前田寿男、山本潤、岸忠次

委員長 坂本 泉
副代理 島本 保 義
教育長 岩 村 元 治
新委員の略歴 坂本 泉氏 明治三十年生れ、旧長岡村長、無職
住所 東崎一、四三三

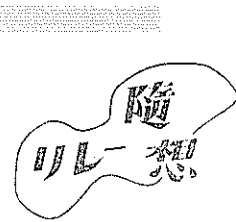
門脇晃 国府 公文建彦 福生 北村昭一 後免 公文隆一 十市 村田博 前浜 西山幸男 日章 長尾助一、山本幸喜、横濱登、吉井清隆 長岡(南部) 竹村直哉、(西部) 西内義男、(東部) 別役俊夫 久礼田 山崎一元 野田 有沢弘幸、岩 島崎保 上倉 田中隆吉、平田伊三男、中山製 齋藤 岡豊 千頭章男、西田幸男 中沢清水、吉永久幸

中央地区消防協議会 会長表彰者
齋藤族(岩分隊長)、園沢一(南部分隊長)、山本力男(福生)

表彰に輝く人々
田所良知(消防団長)、福川藤茂 窪内秀夫、前浜 浜田敏、浜田和

農協訪問駅伝は 申込は31日まで
2月9日実施
当日は午前十時市役所を発走し、まず南の大嶽、野田の八雲協を経て、市役所にゴール。再び一斉スタートし北部の五農協を訪問し、市役所前を決勝点とする。一般、中学、高校の各チームとも選手九人。

委員長 坂本 泉
副代理 島本 保 義
教育長 岩 村 元 治
新委員の略歴 坂本 泉氏 明治三十年生れ、旧長岡村長、無職
住所 東崎一、四三三

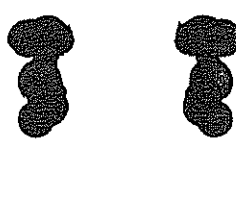


無我の探求

このあわただしい社会をよそに私は常に思う、無我の域に達することである。魚を釣る人が釣竿をたれてゐる時の心境、甚を

よく、あの時は無我夢中であつた、何んにもわからなかつたと言ふが、その域こそ無我の域に達してゐたのである。今の世の中に無我と言ふことは考えられないと言ふ人があるかも知れないが、私は何人たりとも、たとい一分、一秒間でも無我の域に達することができると考えられると、またこの域

よく、あの時は無我夢中であつた、何んにもわからなかつたと言ふが、その域こそ無我の域に達してゐたのである。今の世の中に無我と言ふことは考えられないと言ふ人があるかも知れないが、私は何人たりとも、たとい一分、一秒間でも無我の域に達することができると考えられると、またこの域



教育長に岩村氏

真に静かな敬虔な無我の域に達することができる。相撲、各種運動競技などは、活動的な無我の域に達することができる。静、動いずれにしても長期間連続練習、を積んで、無我の域に達することこそ

て、最も重要な役割を持つもので、謙譲の美德も、この人間形成の段階により、醸し出される尊敬すべき情操教育の賜である。

次は、教育委員会事務局総務課長前田春義氏にバトンを渡します。

組合長などを歴任、32年後免町税務課長、34年市税務課長補佐、35年同課第二係長、38年に現職となす。

後免野田の村長さんとして親しまれ、人一倍大きい体(?)で有名、酒造の出であつて酒はいたつての方で、ふん開きをたのしむ程度。肉薄重厚、そしてジャレ気と小指の語の豊富なお人

男 沢田俊彦、南郷 国沢嘉一、竹内武雄、国沢敏夫、西郷 竹田広実、国府 野村盛正、久万誠、瓶岩 野島浩祥、岡本志郎、原末吉、前田功、坂本正人、福留直行、西本幸輝、上倉 谷義一、竹内守衛、田岡勢一、黒岩信雄、岡豊 西川利和、山崎良猪、竹内幸男、中沢隆秀、山本孟、小松岩鬼、西田明、竹内豊明、小松章男、山崎学、黒岩一、千頭幸男、畑山運、小松茂、小松広海、島崎静雄、森本大造、田島裕、高橋久志、岩 齋藤藤北原義範、岡崎慶一、田所宏方、浜田省作、五百歳謙典、西尾豊喜日章 近森加三、高島田道雄、下司秀喜、杉本守正、福留英雄、前田寿男、山本潤、岸忠次

委員長 坂本 泉
副代理 島本 保 義
教育長 岩 村 元 治
新委員の略歴 坂本 泉氏 明治三十年生れ、旧長岡村長、無職
住所 東崎一、四三三



情探的で立派な人間形成である。教育はこの人間形成の段階とし

明治4年1月後免町の産、昭和2年旧制城東中学卒、酒造業に従事、9年後免野田組合書記、助役

日本消防協 会長表彰者
副会長 田所良知、副会長 福川藤茂、秋山市 郎、支部長 山下正雄、窪田茂樹、岡本豊志、(大嶽) 葛目大明、中沢善一、小川真潮、溝淵賢一、浦原俊夫、島崎泰光、森田重信、葛目和男、西川良喜、高田清志、吉川一喜、中田和夫、山本善身、

農協訪問駅伝は 申込は31日まで
2月9日実施
当日は午前十時市役所を発走し、まず南の大嶽、野田の八雲協を経て、市役所にゴール。再び一斉スタートし北部の五農協を訪問し、市役所前を決勝点とする。一般、中学、高校の各チームとも選手九人。

委員長 坂本 泉
副代理 島本 保 義
教育長 岩 村 元 治
新委員の略歴 坂本 泉氏 明治三十年生れ、旧長岡村長、無職
住所 東崎一、四三三

門脇晃 国府 公文建彦 福生 北村昭一 後免 公文隆一 十市 村田博 前浜 西山幸男 日章 長尾助一、山本幸喜、横濱登、吉井清隆 長岡(南部) 竹村直哉、(西部) 西内義男、(東部) 別役俊夫 久礼田 山崎一元 野田 有沢弘幸、岩 島崎保 上倉 田中隆吉、平田伊三男、中山製 齋藤 岡豊 千頭章男、西田幸男 中沢清水、吉永久幸

中央地区消防協議会 会長表彰者
齋藤族(岩分隊長)、園沢一(南部分隊長)、山本力男(福生)

表彰に輝く人々
田所良知(消防団長)、福川藤茂 窪内秀夫、前浜 浜田敏、浜田和

農協訪問駅伝は 申込は31日まで
2月9日実施
当日は午前十時市役所を発走し、まず南の大嶽、野田の八雲協を経て、市役所にゴール。再び一斉スタートし北部の五農協を訪問し、市役所前を決勝点とする。一般、中学、高校の各チームとも選手九人。

委員長 坂本 泉
副代理 島本 保 義
教育長 岩 村 元 治
新委員の略歴 坂本 泉氏 明治三十年生れ、旧長岡村長、無職
住所 東崎一、四三三